







お子さんに発熱などの新型コロナを疑う症状が出た時のために、あらかじめ「個別支援計画」を作成し、相談先・受診先(検査も含む)を確認しておくことが重要です!!

現在、PCR等検査で陽性の方は、症状に応じて入院もしくは宿泊療養・自宅療養となります。
長野県では、新型コロナウイルスに対応する小児医療体制を圏域を中心として整備しています。

家族が新型コロナウイルスに感染した場合					
 ➔ ➔  					
<p>保健所の疫学調査により、同居者(こども等)は濃厚接触者となる可能性が高い。</p>					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>こどもが濃厚接触者となった場合</p> </div>  <p>基本は 自宅で健康観察 <2週間></p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;"> <p>普段元気なこども (基礎疾患なし)</p> </td> <td> <p>同居の養育者がいる場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅で健康観察 (高齢者やハイリスク者が同居していて隔離生活が難しい場合は別途検討) </td> </tr> <tr> <td> <p>同居の養育者がいない場合</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・親族や地域の支援を得て自宅で健康観察 (養育者、支援者がいない場合は、施設との連携も検討) </td> </tr> </table>	<p>普段元気なこども (基礎疾患なし)</p>	<p>同居の養育者がいる場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅で健康観察 (高齢者やハイリスク者が同居していて隔離生活が難しい場合は別途検討) 	<p>同居の養育者がいない場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・親族や地域の支援を得て自宅で健康観察 (養育者、支援者がいない場合は、施設との連携も検討)
	<p>普段元気なこども (基礎疾患なし)</p>	<p>同居の養育者がいる場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅で健康観察 (高齢者やハイリスク者が同居していて隔離生活が難しい場合は別途検討) 			
	<p>同居の養育者がいない場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・親族や地域の支援を得て自宅で健康観察 (養育者、支援者がいない場合は、施設との連携も検討) 			
<p>医療的ケア児等継続的なケアが必要な児等</p> <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;">ハイリスク</div> <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;">環境の変化に敏感</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や地域の支援による在宅継続※、病院、施設による対応等 (家庭状況やお子さんの特性・体調に応じて判断) ※普段の支援体制の活用を検討 <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="color: red; text-align: center;">迅速な判断のために、確認しておくこと(裏面を参考に)</p> <p style="color: red; text-align: center;">① お子さんの基本情報(心身の特性や普段の様子)</p> <p style="color: red; text-align: center;">② 発熱時などの相談先・受診先</p> </div> <p>特に、行動の制御が難しいお子さんについては、落ち着ける環境整備や普段のケアの方法等、できるだけ詳しくまとめておいてください</p>				
<p>養育者がともに濃厚接触(感染疑い)の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅で健康観察が基本。養育者には自宅の感染防護策をお願いします。 ・基礎疾患の重症度、地域の実状、感染状況を考慮し、レスパイト施設や医療機関への入院も検討。 					

お子さんが新型コロナウイルスに感染した場合			
<p>小児は原則自宅療養 (令和2年10月14日 新型コロナウイルス感染症に関する政省令の改正)</p> <p>入院の必要性については、お子さんの病状、ご家庭の状況、医療的ケアの必要性を考慮し医師が判断</p> <p><入院が必要とされる場合> かかりつけ医療機関や圏域の医療機関(信大附属病院・県立こども病院も含む)を中心に入院先を調整。</p>			
<p>主たる養育者(多くの場合お母さん)も濃厚接触者です。</p>		感染したお子さんの症状が・・・	
		無症状～軽症	中等症以上
 	<p>普段元気なこども (基礎疾患なし)</p>	<p>まずは自宅療養を検討します。</p> <p>養育者不在、高齢者や医ケア児等ハイリスクな家族がいる場合などは入院を考慮</p>	<p>原則として圏域の医療機関に入院</p> <p>保護者が感染防御策を取った上で付き添うことも考慮</p>
	<p>医療的ケア児等継続的なケアが必要な児等</p>	<p>まずは、重症化リスクを考慮して、入院の検討を行います。</p> <p>①養育者が陰性 ⇒ 養育者・支援者の付き添いを検討</p> <p>②養育者が陽性 ⇒ 同室での入院を検討(養育者の重症度による)</p> <p>※ 気管カニューレ、胃ろうチューブ等のデバイスは普段使っているものを持込。 翌日かかりつけ病院から届けてもらえば間に合います。</p>	

医療的ケア児等 医療の助けが必要な子ども達のための 感染対策個別支援計画・基本情報					作成年月日	
なまえ		性別		生年月日		
住所		保護者の電話番号				
診断名・合併症						
主治医	専門医	医療機関名	電話			
		医師名				
	かかりつけ医	医療機関名	電話			
		医師名				
普段ケアをしている家族		電話				
普段お世話になっている	訪問看護ステーション	電話	通所先	電話		
	居宅訪問介護・訪問入浴等	電話	学校・保育園等	電話		
かかりつけ薬局			主なお薬	お薬手帳も参考に		
人工呼吸器	機種名			酸素使用	あり () l/分	なし
	使用は	夜間のみ	24時間	その他 ()		
	設定は	呼吸回数	() 回/分	PEEP	()	
気管切開	喉頭気管分離術を している していない		カニューレの種類			
吸引	気管内吸引	チューブの太さ () fr 挿入の深さ () cm程度				
	口鼻腔吸引					
食事	経口摂取は	できる (全介助/自分で食べる)		一部経口摂取	できない	
	胃ろう	製品名		サイズ		
	経鼻口チューブ	製品名				
排せつ	導尿	_____時間ごと	チューブの太さ_____Fr	ストマ	あり	なし
アレルギー				救急対応が必要な てんかん発作	あり	なし
普段の体温		血液型		身長		体重
普段のSpO ₂		普段の心拍数			普段の血圧	
その他の医療的ケア						
保護者氏名				連絡先		
◆ 新型コロナ陰性の保護者が陽性のお子さんに付き添う場合、保護者に感染するリスクがあることを理解している。						
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						